



## 言の葉塾の十二ヶ月



言葉は、あなた自身を語ります。

「いい文章を書けるようになるにはどうしたらいいのでしょうか」

「感性を磨くにはどんな勉強をしたらいいですか？」

よく、このような質問を受けます。Blog や Facebook など、文章を生業としない人もくに文章を発表する場が多くある時代、言葉に対する関心が高まっています。いい文章を書けるようになるには、言葉を意識することから始まります。

そして、自分の感性、自分の心と向き合うところから、あなた自身の言葉が生まれてくるのです。

言葉には、その言葉の魂が宿っています。

私たちは言葉を用いてコミュニケーションをとっていますが、同時にその言葉の魂を伝えあっているのです。言葉を大切にすることは自分を大切にすること。そして人を大切にすること。美しい言葉は、あなたの美しさを輝かせます。それは同時に、美しい日本を創造していくことでもあります。

吉元由美の「言の葉塾の十二ヶ月」では一年を通して「歳時記」を取り入れながら、作詞家として三十年磨いてきた「文章術」をお伝えします。さまざまな視点、新しい角度から実際に文章を書き、これまで眠っていた感性を開いていくという独自のプログラムです。

言葉を通して、会ったことのない自分に出会う、それが「言の葉塾の十二ヶ月」。

美しい言葉は、あなたの中にあります。

- 一月 「新しい年の誓いの言葉」  
この一年の神様との「約束」を書いてみる。
- 二月 「『好き』を伝え、運をあげる言葉」  
運を開く言葉の使い方。ラブレターを書いてみる。
- 三月 「『美しい女性』になる言葉」  
「美」を取り入れて、自分の美しさを表現してみる。
- 四月 「あなたの中に『花』を咲かせる言葉」  
日本人はなぜ「散る桜」を美しいと思うのか。
- 五月 「心を整える言葉」  
言葉には「心」が宿る。心を整える言葉を考えてみる。
- 六月 「ひと雫の『不思議』の言葉」  
テーマの見つけ方。写真を見て、想いを綴る。
- 七月／八月 「『愛』を数える言葉」  
自分だけの「歌詞」を作ってみる。
- 九月 「情景に心を重ねた言葉」  
月に心を重ねて書いてみる。（心情一致の表現法）
- 十月 「『感謝』を伝える言葉」  
感謝の言葉を伝える手紙を書いてみる。
- 十一月／十二月 「『つながっていく』言葉」  
「話す」「聞く」「書く」目の前の人とつながっていくには？



言の葉塾のお申し込みフォームはこちら。

<https://asp.jcity.co.jp/FORM/?UserID=lifearmist&formid=124>

※現在は2月生のみ募集中